

県立歴史館の概要と館運営の課題

＜令和5年度長野県立歴史館協議会 説明資料＞



令和5年（2023年）8月3日
長野県立歴史館

I 県立歴史館の概要

1 沿革

- 平成 6 年（1994 年）11 月 3 日 開館（運営管理を長野県文化振興事業団に委託）
- 平成 17 年（2005 年）4 月 1 日 運営管理を長野県教育委員会に直営化

2 館の運営方針（役割と機能）

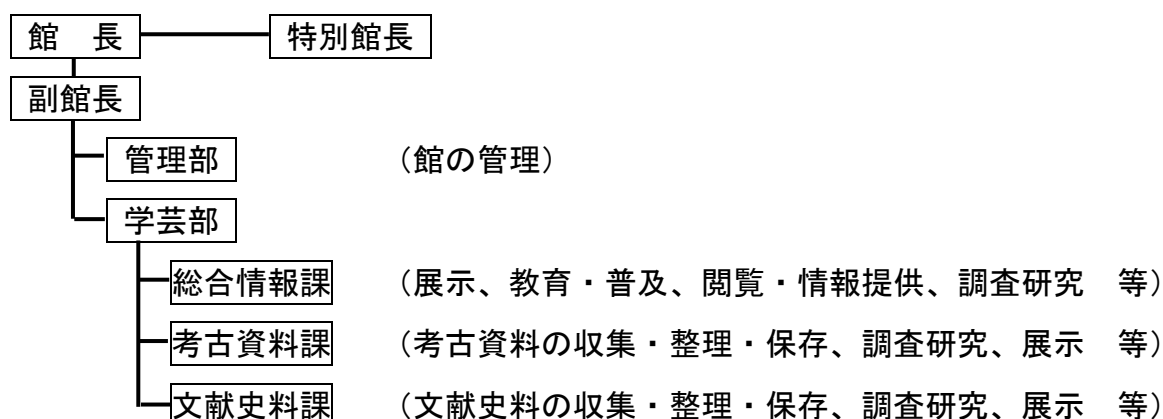
県立歴史館は、長野県の歴史・文化の拠点として、考古資料、文献史料（古文書・行政文書）、その他の歴史資料を収集・整理・保存・調査研究し、展示及び閲覧等により県民に公開・情報提供するとともに、県民の文化財に対する理解の促進や歴史学習を支援する役割を担うことにより、県民の教養と文化振興の向上に寄与する。

長野県立歴史館条例（平成 6 年長野県条例第 24 号）＜抜粋＞
（設置）

第 2 条 考古資料、歴史的価値を有する文書、その他歴史資料等を収集し、保存して、広く県民の利用に供し、その教養及び文化の振興に寄与するため、長野県立歴史館を千曲市に設置する。

3 館の組織体制（令和 5 年度）

（1）組織及び主な業務



（2）職員体制

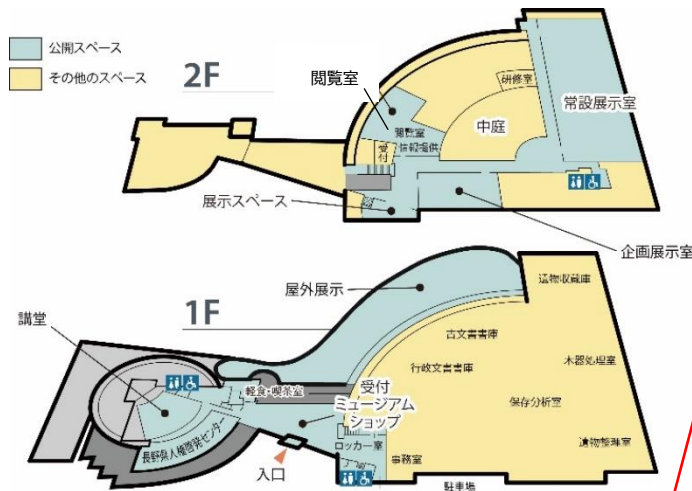
（単位：人）

区 分	正規職員			会計年度 任用職員	合 計	(R4 比)
	行政職	教育職	小 計			
特別館長				1	1	
館長兼管理部長	1		1		1	
副館長兼学芸部長		1	1		1	
管理部（部長除き）	3		3	4	7	
学芸部（ 〃 ）	4	13	17	17	34	会計+4
総合情報課	(3)	(6)	(9)	(2)	(11)	
考古資料課	(1)	(3)	(4)	(6)	(10)	(会計+3)
文献史料課		(4)	(4)	(9)	(13)	(会計+1)
合 計	8	14	22	22	44	会計+4

4 施設

○敷地面積：19,593 m²

○建築面積：6,702 m²（延床面積 10,457 m²）、鉄筋コンクリート造、地上2階



<主な取組の状況（内訳）>

R4実績（（）はH30（コロナ前））

①学校見学（県内小学校）

178(174)校、1万人(1.5万人)

全県 357 校の 51% (363 校の 48%)

北信 75% (78%) 東信 73% (69%)

中信 41% (47%) 南信 12% (6%)

②アウトリーチ型講座

●出前講座（一般向け）

43回(81回)、1,426人(6,421人)

●お出かけ歴史館（子ども向け）

8回(9回)、188人(415人)

5 館利用者数の状況

（単位：人）

年 度	展 示		講演・講座 ・出前講座等	観 覧	合 計
	常設展示	企画展等			
平成 6 年度	50,375	34,685	1,033	6,797	92,890
7 年度	99,478	23,470	3,086	11,887	137,921
8 年度	74,438	21,029	2,299	10,466	108,232
9 年度	59,968	15,585	3,133	8,067	86,753
10 年度	53,651	32,586	3,608	8,362	98,207
11 年度	53,814	30,392	3,617	8,461	96,284
12 年度	47,604	25,781	3,540	9,355	86,280
13 年度	46,303	34,352	4,346	7,573	92,574
14 年度	45,106	33,887	6,384	7,566	92,943
15 年度	43,813	33,400	12,952	7,070	97,235
16 年度	43,889	32,797	12,429	6,287	95,402
17 年度	44,855	33,585	12,263	8,232	98,935
18 年度	46,362	37,866	14,360	13,642	112,230
19 年度	46,874	42,691	15,217	12,454	117,236
20 年度	41,790	32,316	13,089	10,815	98,010
21 年度	41,089	32,507	14,774	10,002	98,372
22 年度	40,839	29,969	12,175	9,916	92,899
23 年度	43,383	33,676	11,057	6,118	94,234
24 年度	42,154	37,674	11,953	7,201	98,982
25 年度	39,323	32,603	13,091	7,205	92,222
26 年度	39,897	34,614	21,004	7,855	103,370
27 年度	41,609	31,886	24,536	6,963	104,994
28 年度	44,673	32,199	31,424	4,094	112,390
29 年度	40,765	25,780	32,263	4,244	103,052
30 年度	40,002	26,848	30,743	3,731	101,324
令和 元年度	54,247	40,950	23,095	4,024	122,316
2 年度	21,764	16,127	3,364	2,523	43,778
3 年度	25,831	22,162	30,649	2,419	81,061
4 年度	25,689	18,929	19,048	1,513	65,179
合 計	1,339,585	880,346	390,532	214,842	2,825,305

Ⅱ 館運営の課題

1 しあわせ信州創造プラン 3.0（県総合5か年計画、R5～9年度）の記述

第4編 施策の総合的展開

3 快適でゆとりのある社会生活を想像する

3-2 文化、スポーツの振興などゆとりある暮らしを創造する

【施策の展開】

◆歴史や文化芸術に興味関心をもつタッチポイントの充実

○県立図書館が運用する地域情報資源のポータルサイト「信州ナレッジスクエア」を活用し、県立図書館、県立歴史館、美術館等の資料・収蔵品のデジタル化、オープン化を進めることにより、県民が地域の歴史や文化芸術にアクセスしやすい環境を充実



○県立歴史館の機能充実により、県民の歴史に関する学習や交流の促進を図るとともに、新たな県史の編さんに着手し、長野県の歩みを記録して未来に継承する営みを推進

2 県立歴史館の主な現状と課題

別紙（PowerPoint 資料）でご説明

- (1) 施設の長寿命化と設備の改善
- (2) 展示のリニューアル
- (3) 歴史資料の収集・保存機能の強化
 - ア 考古資料
 - ① 保存処理
 - ② 科学分析
 - イ 文献史料
 - ① 流出文書の収集
 - ② 行政文書の移管・整理 <新たな公文書管理制度と県立歴史館の役割>
- (4) 博物館機能・公文書館機能の強化
 - ① 専門性の維持向上と専門人材の確保
 - ② 当館独自の「博物館機能向上学芸員チーム」による専門性向上の取組